

試合番号 : 102		試合会場 : 大浜だいしんアリーナ (堺市立大浜体育館)				観客数 : 2,295		
開始時間 : 12:10		終了時間 : 14:31		試合時間 : 02:21		主審 : 村中 伸		
副審 : 城 智人		日本製鉄堺ブレイザーズ		東レアローズ		通算 1勝 0敗 ポイント : 3		
監督コメント	今日は開幕戦ということもあり、大浜だいしんアリーナでの沢山の応援、本当にありがとうございました。苦しい局面もありましたが、チーム一丸となって粘り強く戦うことができます。これから長いリーグが始まりますが、選手達は全力で戦っています。引き続き応援、宜しくお願いします。		25	第1セット	22	監督コメント	開幕戦ということで序盤はチームに固さがみられたが、中盤以降はしっかりとプレーできていたと思います。ただし、第3セットにセットポイントを先に取りながら逆転されてしまった点は修正していく必要があると思います。明日も試合がありますので、しっかりとコンディションを整え準備していきます。本日はたくさんの応援ありがとうございました。	
	3		20	第2セット	25		1	
			29	第3セット	27			
			25	第4セット	23			
				第5セット				
要約レポート								
2023-24 V. LEAGUE DIVISION1 MENの開幕戦、日本製鉄堺ブレイザーズがホームに東レアローズを迎えての戦いは、セットカウント3-1で日本製鉄堺ブレイザーズが快勝した。第1セット、日鉄堺は、山口のブロックやバーノンのサービスエースなどでリードし、主導権を握る。東レも幸のブロックや酒井の好リレーで追い上げをみせるが、渡邊やバーノンのアタックが随所に決まり、追い上げる東レを振り切って日鉄堺がこのセットを取る。第2セットは、中盤まで均衡したゲーム展開が進むが、東レがパダルにボールを集め、徐々にリードを広げる。日鉄堺はミドルブロッカーを絡めた攻撃で追い上げを見せるが、東レ勢は止まらず、そのまま東レがこのセットを奪い返した。第3セットも中盤まで互いに一歩も譲らない緊迫したゲーム展開となった。東レは小澤のアタックやサーブで16-13と3点差をつけるが、日鉄堺もバーノンのサーブからのバックアタックや代わって入った赤星のブロックで勢いをつけると、最後はバーノンのサーブでリードし、接戦をものにした。第4セット、完全にリズムに乗った日鉄堺は、東レ・パダルのアタックなどで追いつかれる場面もあったが、竹元のみドル攻撃や渡邊のブロックが冴え、終始落ち着いた試合運びでこのセットも奪い、勝利した。日鉄堺は、ホームでの開幕戦を満員のファンの前で勝利し、好スタートを切った。								

試合番号 : 104		試合会場 : スカイアリーナ (第一総合運動場)				観客数 : 1,032		
開始時間 : 14:05		終了時間 : 16:05		試合時間 : 02:00		主審 : 戸川 太輔		
副審 : 木内 誠二		サントリーサンパーズ		東京グレートベアーズ		通算 1勝 0敗 ポイント : 3		
監督コメント	新しいシーズンが今日よりスタートしました。大事な開幕戦を勝利で飾ることができ、非常に嬉しいです。東京GBも新加入選手が合流して間もないとは思いますが、非常にチームとして完成度が高いと感じさせられました。しかしながら、サンパーズの対応力、勝利への欲求が今日の勝利を掴み取った要因だと思います。長いシーズン、様々な事がチームや個人に振りかかるとは思いますが、一歩一歩確実に成長し、優勝にふさわしいチームになっていきたいと思います。"PLAY HARD"のスローガンの元、日々成長できる様取り組んでいきます。引き続きサンパーズへのご声援よろしく申し上げます。本日はありがとうございました。		16	第1セット	25	監督コメント	今シーズンの最初のゲームとしては、とても良い内容でした。特に最初のセットでは、この夏に我々が準備してきたバレーボールができたことを嬉しく思います。本日対戦したサントリーは特にディフェンスの良いチームでした。今日は自分たちの小さな成長を感じることができたので、今後シーズンを通して必ず質が良くなると実感しています。	
	3		25	第2セット	19		1	
			25	第3セット	22			
			25	第4セット	17			
				第5セット				
要約レポート								
サントリーサンパーズがホームの箕面市に東京グレートベアーズを迎えての開幕戦。第1セットは東京GBが組織的なバレーで終始リードする。効果的なサーブから相手攻撃の的を絞り、リレーからアラウージョの攻撃に繋げて序盤に点差を広げると、終盤には亀山が連続得点をあげる活躍を見せ、そのままセットを先取する。第2セットに入ると、サントリーはムセルスキーにボールを集めて反撃に出る。中盤にはアライン、鬼木のブロックも決まり、セットを取り返す。第3セットは両チーム譲らず、終盤にかけて手に汗握る展開となる。東京GBは柳田が緩急つけた攻撃で要所で得点し、リベロ古賀も好リレーで会場を沸かせる。対するサントリーはアラインの強烈なサーブで勢い付くと、ムセルスキーの高さを活かしたアタックも次々と決まり、最後はキャプテン大宅のブロックでセットを取る。第4セット、後がない東京GBはセンター攻撃を繰り返して流れを掴もうとする。サントリーは大宅がバックアタックを絡めた攻撃を組み立てて相手ブロックを翻弄し、藤中(謙)もアタックで得点を重ねると、会場に駆けつけた多くのファンの声援に応える開幕戦勝利を掴んだ。								

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算	
ポイント :		-		-		ポイント :	
監督コメント			第1セット				監督コメント
			第2セット				
			第3セット				
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算	
ポイント :		-		-		ポイント :	
監督コメント			第1セット				監督コメント
			第2セット				
			第3セット				
			第4セット				
			第5セット				
要約レポート							